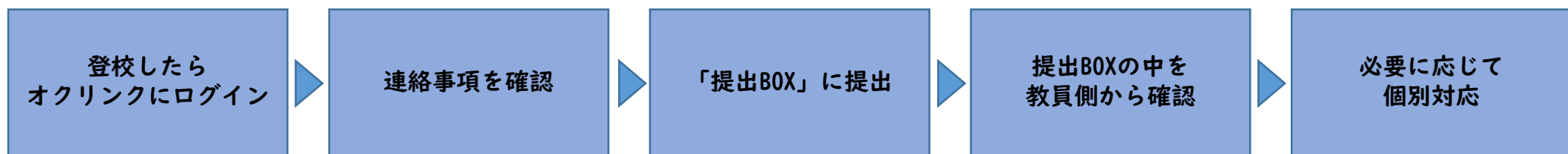


学年：6年生      使用するアプリケーション：オクリンク

概要：教科担任制ということもあり、1日の間で担任と学級の子どもたち全員がじっくり話す機会がなかなか持てないこともあります。そこで、毎日つながることのできるツールとして、協働学習支援ツールの「オクリンク」を活用し、子どもたちとのコミュニケーションを図っています。

朝、登校すると子どもたちの端末には、担任から「1日の連絡事項」が届いています。それを子どもたちが確認し、「見ました。」などと、「提出BOX」に返信します。加えて、子どもたちからも委員会の連絡やその他のことなど、先生に連絡があれば、その内容を提出します。

多感な時期の子どもたちから、担任に聞いてほしい悩み事が届く日もあります。デジタルでも、つながりを持てる工夫の一つです。



●明日の1年生の朝学、2班準備よろしくお願ひします。  
 ●明日は5時間授業です。  
 ●「おすすめの本」の紙、完成した人まで!



学習履歴として蓄積されるので、朝の連絡はいつでも見返すことができます。従来なら朝、黒板に書いていた【子どもたちへの励ましのメッセージ】などを送信することもできます。

(例) 「昨日の掃除の時間、〇〇先生が6年生の頑張りをすごくほめてくれていたよ！」

教員側からは、一覧表示により、未提出の子や、何か困りごとのある子どもに、個別で声をかけます。